



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワチ薬品

コード番号 2664 URL <https://www.cawachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河内 伸二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 足助 弘 TEL 0285-32-1131

四半期報告書提出予定日 2023年10月27日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年3月16日～2023年9月15日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	145,934	2.4	4,392	9.0	4,917	7.6	3,047	8.4
2023年3月期第2四半期	142,559	-	4,030	-	4,568	-	2,811	-

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 3,060百万円（8.6%） 2023年3月期第2四半期 2,817百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	136.46	136.31
2023年3月期第2四半期	125.90	125.76

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首より適用しており、2023年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	199,676	109,623	54.9	4,905.98
2023年3月期	194,496	107,725	55.3	4,818.93

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 109,571百万円 2023年3月期 107,627百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	50.00	50.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年3月16日～2024年3月15日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	286,500	1.6	7,000	5.9	8,000	4.3	4,800	14.9	214.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	24,583,420株	2023年3月期	24,583,420株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,249,163株	2023年3月期	2,249,122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	22,334,291株	2023年3月期2Q	22,334,298株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。従いまして、今後必要に応じて業績見通しの修正を行う可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年3月16日～2023年9月15日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、行動制限も緩和され人流増となったこと等から、経済活動に緩やかな回復の動きがみられたものの、資源価格の高騰や為替動向及び、地政学リスクの影響等から、先行き不透明なまま推移いたしました。

個人消費につきましては、行動制限の緩和により、緩やかな回復は見られたものの、光熱費の増加や原材料価格の上昇による商品の値上げ等から生活費の負担は増しており、節約志向は一段と高まりをみせております。

当社グループが属するドラッグストア業界におきましては、国内外における人流の増加からインバウンド需要等による回復が見られ始めた他、外出機会の増加から化粧品等の美容に関する商材の回復が見られた一方、競合各社の出店攻勢に加え、各種商品の値上げに伴う他業態との戦いが続いていること等から、引き続き厳しい環境が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、新規出店及び専門性強化策としての調剤併設を進めるとともに、原材料価格の上昇による値上げが相次ぐ中、相対的優位性を保つべく物流を活かした一括仕入れ等を行い、商品の価格の見直しと対応及び販売促進に努めてまいりました。一方、物流センター稼働に伴い、作業効率向上に取り組むことで人件費の抑制に努めた他、店舗照明の間引き等の節電対策を行ったことにより、電力使用量が抑制された結果、販管費は計画を下回りました。

新規出店につきましては、既存地区である、茨城県に3店舗、山形県、福島県、千葉県に各1店舗、計6店舗を出店いたしました。調剤薬局につきましては、茨城県、千葉県の新店に各1件、茨城県の既存店に1件、計3件を併設いたしました。なお、千葉県の1店舗(調剤併設型)及び新潟県の1店舗の計2店舗をリロケーションのため退店し、調剤薬局を1件閉局いたしました。

これにより当社グループの店舗数は、計368店舗(内、調剤併設146店舗)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,459億34百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は43億92百万円(前年同期比9.0%増)、経常利益は49億17百万円(前年同期比7.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億47百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,996億76百万円(前期末比51億79百万円増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債合計は900億52百万円(同32億81百万円増)となりました。これは主に買掛金の増加によるものであります。

純資産合計は1,096億23百万円(同18億98百万円増)となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は54.9%(同0.4ポイント減)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2023年4月28日に公表いたしました通期連結業績予想を修正し、売上高2,865億円、営業利益70億円、経常利益80億円、親会社株主に帰属する当期純利益48億円と予想しております。詳細につきましては、本日(2023年10月26日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提と予測に基づき作成されたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月15日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,450	44,626
売掛金	6,604	6,722
商品	32,961	33,251
貯蔵品	32	35
その他	5,474	4,885
流動資産合計	83,523	89,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	40,126	39,996
土地	49,292	49,368
その他(純額)	3,969	3,225
有形固定資産合計	93,388	92,590
無形固定資産		
その他	5,243	5,223
無形固定資産合計	5,243	5,223
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,633	7,623
その他	4,708	4,718
投資その他の資産合計	12,342	12,341
固定資産合計	110,973	110,155
資産合計	194,496	199,676
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	41,923	46,230
1年内返済予定の長期借入金	7,909	7,181
未払法人税等	1,424	1,782
賞与引当金	1,204	1,200
契約負債	2,046	2,140
その他	7,927	8,340
流動負債合計	62,435	66,875
固定負債		
長期借入金	11,640	10,310
退職給付に係る負債	8,693	8,864
資産除去債務	3,078	3,071
その他	922	930
固定負債合計	24,335	23,177
負債合計	86,771	90,052

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月15日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月15日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,001	13,001
資本剰余金	14,902	14,902
利益剰余金	84,070	86,001
自己株式	△4,362	△4,363
株主資本合計	107,612	109,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	28
その他の包括利益累計額合計	15	28
新株予約権	98	52
純資産合計	107,725	109,623
負債純資産合計	194,496	199,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月16日 至 2022年9月15日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月16日 至 2023年9月15日)
売上高	142,559	145,934
売上原価	110,275	112,751
売上総利益	32,283	33,182
販売費及び一般管理費	28,253	28,790
営業利益	4,030	4,392
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	1	1
受取手数料	417	409
太陽光売電収入	116	107
その他	181	189
営業外収益合計	727	718
営業外費用		
支払利息	21	18
支払手数料	71	69
減価償却費	29	28
その他	66	77
営業外費用合計	189	193
経常利益	4,568	4,917
特別利益		
固定資産売却益	10	-
受取保険金	100	-
新株予約権戻入益	-	45
その他	-	25
特別利益合計	110	71
特別損失		
固定資産売却損	9	12
固定資産除却損	23	9
減損損失	220	140
災害による損失	160	41
店舗閉鎖損失	-	233
その他	37	-
特別損失合計	452	437
税金等調整前四半期純利益	4,226	4,550
法人税等	1,415	1,502
四半期純利益	2,811	3,047
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,811	3,047

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月16日 至 2022年9月15日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月16日 至 2023年9月15日)
四半期純利益	2,811	3,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	13
その他の包括利益合計	5	13
四半期包括利益	2,817	3,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,817	3,060



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月16日 至 2022年9月15日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月16日 至 2023年9月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,226	4,550
減価償却費	2,103	2,047
減損損失	220	140
店舗閉鎖損失	-	233
固定資産除却損	8	9
賞与引当金の増減額(△は減少)	12	△4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	235	171
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	44	-
受取利息及び受取配当金	△12	△12
支払利息	21	18
固定資産売却損益(△は益)	△1	12
契約負債の増減額(△は減少)	61	94
売上債権の増減額(△は増加)	△303	△118
棚卸資産の増減額(△は増加)	352	△292
仕入債務の増減額(△は減少)	3,763	4,307
その他	1,147	1,665
小計	11,879	12,824
利息及び配当金の受取額	2	1
利息の支払額	△21	△18
法人税等の支払額	△940	△1,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,919	11,662
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,818	△2,130
有形固定資産の売却による収入	33	5
無形固定資産の取得による支出	△309	△168
長期前払費用の取得による支出	△5	△13
敷金及び保証金の差入による支出	△142	△155
敷金及び保証金の回収による収入	50	150
その他	6	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,186	△2,311
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	4,000	2,300
長期借入金の返済による支出	△4,979	△4,358
自己株式の取得による支出	-	△0
自己株式の処分による収入	0	-
配当金の支払額	△1,115	△1,115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,094	△3,174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,638	6,176
現金及び現金同等物の期首残高	38,959	38,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,598	44,626

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。